

The Love log

むた

The Love log

11 出会いは November 5

繋がる December I 19
12 II 40
III 62

1 温めて January 71

2 傷と February 83

3 コーヒーと March 95

4 嘘つき April 107

5 確かめて May 119

6 発熱 June 133

7 強がり July 145

8 やけ酒 August 157

9 猫と September 169

10 さよなら October I 183
II 192

11 君と November I 197
II 209
愛する Birthday 221

2022 年 10 月 18 日～11 月 8 日まで、Twitter で
ほぼ毎日連載した、相澤消太誕生日記念長編を
まとめて本にしました。
夢主視点、相澤視点、各話交互になっています。

本書において、夢主の名前は一条 みゆと表記し
ております。

出会いは
November

The
Love
log



出会いはNovember

冬の寂しさを孕んだ夜の風は、キンと冷えて頬に染みる。目まぐるしい一日を乗り切ってオーバーヒートしそうな脳にはちょうどいい心地よさだ。

今日は全員が定時で上がったサクセスデー。会社の施錠をする一人を見守って、ビルの前で留まっている同僚たち。みんな疲労の中にも晴れやかな表情で、各々が退勤後の楽しみを頭に描いていることだろう。

「一条さん、お疲れでした。また明日」

「お疲れさまでした」

駐車場や駅へ向かう面々に笑顔でお辞儀して、私は一人、反対方向へ歩き出す。徒歩圏内のアパートは、鳴羽田^{なるはた}の住宅街の中でも少し寂れた場所にある。

治安と安さを天秤にかけて、安さを優先したのだ。おまけに、交通機関が必要ないため、私の時間は運行ダイヤに左右されない。通勤に時間がかからないというのは、実に合理的だ。

私の今日のこれからは、コンビニで夕食を調達して、それから帰って資格の勉強。